



5月の歳時記(さつき)



★端午の節句(菖蒲の節供)・・・こどもの日(5/5)

元々、女の子の節句だったのが、鎌倉時代あたりから菖蒲を尚武に、菖蒲の葉を剣に例えて男子の節句に変化し、現在は子供の日で一応両方の日となり、女子の節句と言えは雛祭りになったと考えられている。鎧兜を飾るのは男子の身を守り、鯉のぼりを揚げるは男子の立身出世などを願う為に行われる。鯉のぼりの吹流し5色は5行説に由来する。
※菖蒲や蓬(ヨモギ)は邪気を祓う風習があり、軒に吊るしたり風呂に入れる(薬効)。
※柏(餅)は新芽が出るまで落葉しないことから「家系が絶えない」の意味。
※端午は旧暦で午の月は5月、最初の午の日を節句とした。



♥母の日は、第2日曜日であるが5月5日も「母に感謝すること」と祝日法の子供の日に定めてある。

★こよみ:メーデー(1)、八十八夜(2)、憲法記念日(3)、みどりの日(4)、子供の日・端午の節句・立夏(5)、母の日(14)、小満(21)

★大型連休後半・・・心と体のリフレッシュ!

どこに行っても人人人・・・でストレスが募る、ならば普段できない事や、新たな挑戦をやることで充実できるかも! なかなかふれあいの少ないお子さんや家族の為に、ハイキング等の野外活動や物の創作、造園・菜園等は如何?

1 鹿島東部コンビナート定修工事スタート (4月~7月)

①工場外での共通留意事項

治安: 神栖警察署開設により事案は減少見込みも予断は許さない状況
怪しげな事案にはかかわらない。揉め事は早期に警察に通報する。
交通渋滞・事故: 例年の如く大渋滞予想。日勤は早めの出勤に心がける。
高齢者・初心者・当り屋に注意! メイン3車線化で事故誘発の危険!

②工場内での安全管理

管理のポイント:いつもと違うことを認識・確認の励行!
重点活動:作業内容の把握、手順をイメージし入念にチェック、作業のポイントを押さえる。
行動指針:報連相の励行。決め事を守る。行動前KYの励行。異常時は報告・複数行動。
注意事項:作業前に現場の状況を把握し、設備工事等の関連災害に注意。



2 安全衛生の管理ポイント

★春から夏に向い、不安定な寒暖や梅雨・湿度の上昇等により体に大きな負荷がかかります。
⇒自己責任において、健康管理には万全を期すこと!

★夏場に向って要注意事項 既に熱中症が発生している!!

・**熱中症防止(重点活動):死亡災害に直結! 高齢者・新規雇用者は特に注意。**
WBGTの活用(暑さ指数)、休憩所の快適化(冷房)、予防対策の徹底(水分・塩分)
・**感電防止:**汗をかくと体の電気抵抗が少なくなり、感電しやすくなる。アースの確保等。
・**食中毒防止:**食物の保管、残物や容器の都度処分等衛生面含めた適正管理を実施。

★**転倒災害防止:**近年増加傾向。周囲の3S、行動前のKY励行等自己防衛を行う。



3 事故災害事例

交通事故/バイク退勤時、交差点で乗用車の右側面に衝突、転倒し重度の打撲(19歳♀ 3/7 22:25)スピード超過、前方不注意
休業災害/廃溶剤ドラムから移液中、残液僅かのところでスパークし着火、右手首から肘の火傷Ⅱ度/入院(49歳♂ 3/30 14:00)
樹脂ホース経年劣化により導電性低下⇒SUS7ルキに変更。アース等静電気対策を確実に。粉塵にも十分注意を要する。
ヒヤリ事故/パレットをフォークリフトでバック走行中、荷役用架台デッキに接触しフォークヘッドガード支柱変形(56歳♂ 4/4 10:30)
バック走行時は常時後方確認が必要、最も重要な安全確認を怠った。⇒実車による再教育の徹底。
休業災害/真空状態点検配管開放時、ドレン(残液)が右手に被液し火傷(33歳♂ 4/1 10:30)
微傷災害/容器を固定時、専用工具が滑り人差し指を強打打撲(27歳♂ 4/6 10:30)



ルールを守り・守らせる 一人ひとりが監督者
注意しあえる大事な仲間!



☆環境の変化・気候の変化に注意! 無理は禁物!

ご安全に!